

エコアクション21

環境活動レポート

令和5年度

(対象期間 令和 5年 7月～令和 6年 6月)



株式会社 **シラカワドケン**

発行日 令和 6年 9月1日

目 次

1.組織の概要

- 1)事業所名及び代表者氏名
- 2)本社
- 3)環境管理責任者氏名及び担当者連絡先
- 4)事業内容
- 5)事業の規模
- 6)対象範囲

2. 環境経営システム組織図

3. 環境方針

4. 環境目標

5. 環境活動計画

6. 環境目標の実績

7. 環境活動計画の取組結果とその評価、今後の取組内容

8. 環境関連法規等の遵守状況の確認・評価結果と違反、訴訟等の有無

9. 代表者の全体評価と見直しの結果

1. 組織の概要

1)事業所名及び代表者氏名

株式会社 **シラカワドケン**

代表取締役 白川 晃

2)所在地

事務所 :愛知県豊田市新町4丁目3番地4

第一資材置場:愛知県豊田市久岡町3丁目3番地21

第二資材置場:愛知県豊田市久岡町4丁目48番地1

3)環境管理責任者の氏名及び担当者連絡先

環境管理責任者 : 総務部 各務 翼

担当者氏名 : 総務部 白川 由香

連絡先:事務所

電 話 :0565-33-4484

FAX :0565-33-4485

4)事業活動

土木工事一式

建設業許可番号 愛知県知事 許可(般-27)第46206号

許可建設業の種類 土木工事業、とび・土工工事業、舗装工事業、水道施設工事業

産業廃棄物運搬許可番号 愛知県 第02300173279

(自社工事で発生した産業廃棄物のみを対象とした収集運搬許可)

5)事業規模

設立年月日 :昭和61年 7月18日

資本金 :1,000万円

売上高 :9418万円(令和5年度)

事業年度 :7月1日~6月30日

従業員 :5人

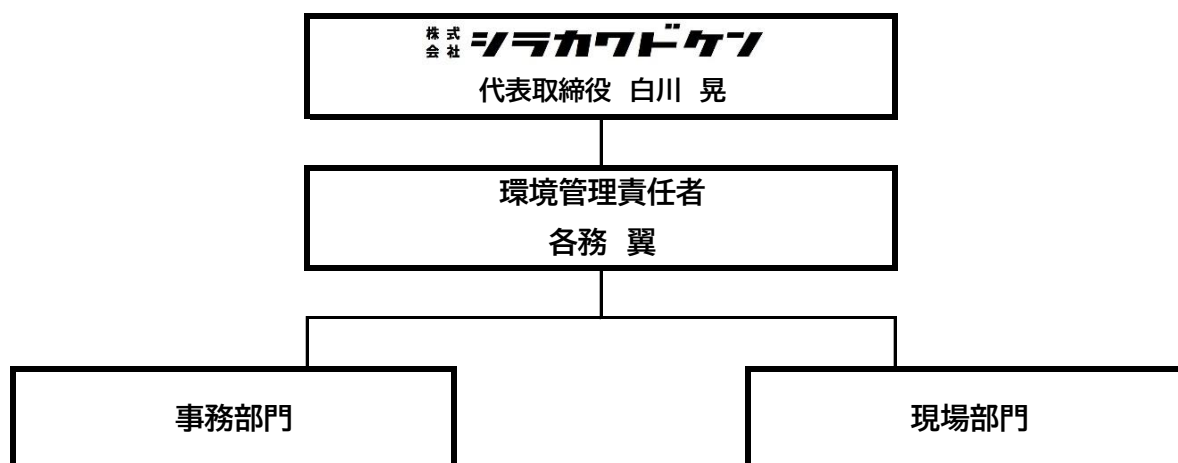
6)対象範囲(認証・登録範囲)

以下に示す全組織、全活動を対象とする。

組織:本社、第一資材置場、第二資材置場

活動:土木工事業、とび・土工工事業、舗装工事業、水道施設工事業

2. 環境経営システム組織図



	役割・責任・権限
代表者	・環境方針を策定し、全従業員に周知する。 ・環境管理責任者を任命する。 ・必要な資源(人材・設備・費用)を準備する。 ・代表者の全体評価と見直し
環境管理責任者	・環境経営システムを構築・運用し、常に維持・管理する。 ・環境活動の取組状況を常に代表者報告する。 ・各部門長に対して、必要な計画、指示、指導等を行う。 ・関係関連文書及び記録類の分析・維持・管理をする。 ・外部からの苦情等の受付と対応
部門長	・自部門における環境経営システムの実施 ・自部門の環境目標及び環境活動計画の運用管理
全従業員	・環境方針の理解と環境への取組の重要性を自覚 ・決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加

3. 環境方針

弊社は、継続した企業活動を推進し、土木構造物の建設を通じて、
生活や産業の基盤となる良質の社会資本を整備するとともに、
組織的な自然環境の創造と環境保全活動を自律的かつ継続的に推進し、
持続可能な社会の構築を目指します。

1. 環境に関する法規制・条例及びその他要求事項を遵守します。
2. 省エネルギーに取り組み、二酸化炭素の排出量を削減します。
3. 節水に努め水の使用量を削減します。
4. 廃棄物の削減を推進します。
5. 環境に配慮した建設・施工に努めます。
6. 全従業員に環境方針を周知徹底、環境問題の意識向上を図ります。

制定日 令和 3年 6月 1日

株式会社 **シラカワドケン**

代表取締役 白川 晃

4. 環境目標

目標項目		単位	基準年度	年度目標		
			令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
二酸化炭素排出量の削減	二酸化炭素排出量の削減(全社)	kg-CO2	35878	1%削減 35519	2%削減 35160	3%削減 34802
	電気使用量の削減	kWh	10098	1%削減 9997	2%削減 9896	3%削減 9795.1
	ガソリン使用量の削減	L	3420	1%削減 3385.8	2%削減 3351.6	3%削減 3317.4
	軽油使用量の削減	L	7925	1%削減 7845.8	2%削減 7766.5	3%削減 7687.3
	灯油使用量の削減	L	1150	1%削減 1138.5	2%削減 1127	3%削減 1115.5
廃棄物の削減	一般廃棄物の削減(事務所)	kg	22.8	1%削減 22.572	2%削減 22.344	3%削減 22.116
	産業廃棄物の削減*(現場)	t	296	1%削減 293.04	2%削減 290.08	3%削減 287.12
節水	水使用量の削減	m3	388	1%削減 384.12	2%削減 380.24	3%削減 376.36
環境に配慮した施工	低騒音・排出ガス対策型機械の使用	件数	全件	全件	全件	全件
	リサイクル材の使用(RC-40)	t	417	100t以上	100t以上	100t以上
社会貢献	会社周辺の清掃	件/月	1回/年	1回/月	1回/月	1回/月

※CO2排出換算係数は中部電力の令和4年度0.459Kg-CO2/kWhを使用。

※化学物質の使用はありません。

※産業廃棄物は分別と再資源化の推進に取り組む

5. 環境活動計画

令和4年度(令和4年7月～令和5年6月)の環境活動計画

環境目標項目	取組内容	担当部門
電力使用量の削減	冷暖房の設定温度(夏期28℃、冬期20℃)	事務所
	不要な照明の消灯	
	昼休み及び休憩時の消灯	
	テレビ等つけっぱなしにしない	
二酸化炭素排出量の削減	電気、燃料(ガソリン、軽油)等の削減	事務所 現場
	エコドライブの実施	
	冷暖房の適正温度管理	
	アイドリングストップの実施	
水道使用量の削減	出しっぱなしにしない	事務所
	手洗い場に節水用蛇口設置	
産業廃棄物の削減	産業廃棄物の分別と再資源化の推進	現場
一般廃棄物の削減	紙使用量の削減	事務所
	社内閲覧用印刷物などは裏紙を利用する	
環境配慮工事	積極的にリサイクル材を使用する	現場
	低騒音・排ガス対策型建設機械を使用する	
社会貢献活動	事務所周辺の清掃活動の実施	事務所

6. 環境目標の実績

実施期間:令和2年度(令和2年4月～令和2年6月)の実績を基準年度の実績と比較する。

目標項目		単位	基準年度	目標	実績	達成率	評価
			令和4年	令和5年度		%	
二酸化炭素排出量の削減	二酸化炭素排出量の削減(全社)	kg-CO2	35878	1%削減 35519	48696	74%	×
	電気使用量の削減	kWh	10098	1%削減 9997	11176	90%	△
	ガソリン使用量の削減	L	3420	1%削減 3385.8	4517	76%	×
	軽油使用量の削減	L	7925	1%削減 7845.8	10976	72%	×
	灯油使用量の削減	L	1150	1%削減 1138.5	1914	60%	×
廃棄物の削減	一般廃棄物の削減(事務所)	kg	22.8	1%削減 22.572	17.3	132%	○
	産業廃棄物の削減*(現場)	t	296	1%削減 293.04	519	57%	×
節水	水使用量の削減	m3	388	1%削減 384.12	336	115%	○
環境に配慮した施工	低騒音・排出ガス対策型機械の使用	件数	全件	全件	全件	-	○
	リサイクル材の使用(RC-40)	t	417	100以上	614	-	
社会貢献	会社周辺の清掃	件/月	1回/年	1回/月	1回/月	100%	○

※CO2排出換算係数は中部電力の令和4年度0.459Kg-CO2/kWhを使用。

※評価 ○:100%以上 △:90～100% ×90%未満

7. 環境活動計画の取組結果と評価、今後の取り組み

環境活動計画	実施 部署	実施 結果	評価と次年度の取組内容
電力使用量の削減			環境目標達成状況:未達成
冷暖房の設定温度(夏期28℃、冬期20℃)	事務所	×	事務所の電力が増加している。 特に冬季、節電を徹底する。
不要な照明の消灯		△	
昼休み及び休憩時の消灯		○	
テレビ等つけっぱなしにしない		○	
二酸化炭素排出量の削減			環境目標達成状況:未達成
電気、燃料(ガソリン、軽油)等の削減	事務所 現場	△	現場の遠近、作業量次第ではあるが、継続して取り組む
エコドライブの実施		○	
冷暖房の適正温度管理		○	
アイドリングストップの実施		△	
水道使用量の削減			環境目標達成状況:達成
出しっぱなしにしない	事務所	○	継続して取り組む
手洗い時の節水の徹底		○	
産業廃棄物の削減			環境目標達成状況:未達成
産業廃棄物の分別の実施	現場	○	現場次第ではあるが継続して取り組む
一般廃棄物の削減			環境目標達成状況:達成
紙使用量の削減	事務所	○	継続して取り組む
紙の裏側を有効活用する		○	
環境配慮工事			環境目標達成状況:達成
積極的にリサイクル材を使用する	現場	○	継続して取り組む
低騒音・排ガス対策型建設機械を使用する		○	
社会貢献活動			環境目標達成状況:達成
事務所周辺の清掃活動の実施	事務所	○	継続して取り組む

8. 環境関連法規等の遵守状況の確認・評価結果と違反、訴訟等の有無

8-1) 弊社に適用となる環境関連法規等

適用法令等	該当する規制	遵守評価
廃棄物処理法	廃棄物の適正分別と保管場所の確保	遵守
	産業廃棄物の適正処理(収集運搬、処理業者への委託)	遵守
	産業廃棄物管理票(マニフェスト)の交付と期間内処理の確認	遵守
	管理票交付状況の豊田市長への報告(6月30日期限)	遵守
	産業廃棄物処理業者の処理能力の確認(愛知県民条例)	遵守
騒音規制法	騒音発生特定施設の届出	遵守
振動規制法	振動発生特定施設の届出	遵守
建設リサイクル法	対象建設工事の分別解体等の計画の届出	遵守
	再資源化等実施義務	遵守
愛知県民の生活環境保全条例	自動車の駐停車時のアイドリングストップの従業員への指導	遵守
家電リサイクル法	使用済特定家電の引取業者への適正な引渡し	該当なし
自動車リサイクル法	使用済自動車の引取業者への適正な引渡し	該当なし
フロン排出抑制法	空調機の簡易点検	遵守
	引き取り証明書による回収・破壊の工程の確認	該当なし

※期間中に家電、自動車の廃棄はありませんでした。

8-2) 等違反・訴訟等

弊社に適用される環境関連法規等の遵守状況を確認・評価の結果は環境関連法規への違反、訴訟等はありません。

9. 代表者による全体評価と見直しの結果

1. (4)環境目標

当社では、環境への配慮として事務所に設置した雨水貯留システムを継続的に活用しています。夏季および冬季には冷暖房の温度設定を適切に管理し、環境に配慮した取り組みを推進するとともに、貯水槽の有効利用や全社員の意識改革を通じて節水に努めてまいりました。事業活動に伴い環境負荷の状況も変化しますが、実態に合った基準と目標値を設定し、引き続きPDCA活動に取り組めます。

2. (5)環境活動計画

毎月、資材置き場周辺の清掃を定期的に継続しています。

ディーゼルの使用量は増加してしまいましたが、工事車両（大型ダンプ）を入れ替え、アドブルー（尿素SCRシステム）の使用が必須となりました。その結果、環境への影響を大幅に低減し、比較的クリーンな排気ガスの排出を実現しており、環境活動に貢献しています。建設現場の排出資材の分別や再資源化の推進に引き続き取り組みます。

3. (8)環境関連法規への違反、訴訟等の有無

適切に対応しています。期限の遅れなども見られず、適切に処理や提出を行っているため、今後もこの取り組みを継続していきます。

4. 総括

工事の規模や種類によって単年での比較が難しいと感じつつも、燃料や原料の価格が高騰している中、今季はより積極的に取り組んでいます。一人ひとりの意識を高めることで、より良い成果につながると実感しており、今後もこの取り組みを進めていきます。

環境経営方針、環境経営目標、環境経営計画、実施体制などは有効に機能しているので変更せずにこのまま継続します。